

令和2年度兵庫県中学生ホッケー選手権大会・HYOGOドリームマッチ2020
新型コロナウイルス感染予防対策 (2020.6.30 改正)

○主催者が取り組むこと

- ・新型コロナウイルス感染予防の対策を講じ、参加チーム及び競技役員に周知します。
- ・開会式及び閉会式については、簡素化に努めるとともに、密を避けた整列を促します。
- ・密を避けるため、選手席、本部席、観覧スペース等の空間を広く設けます。
- ・不特定多数の観覧者が入場することのないよう、入場にあたっては名簿への記入を求めます。
また、密を避けることが困難と判断する場合には、入場制限を行う場合があります。
- ・入場口、その他必要な場所に手指消毒液を設置します。
- ・大会当日までに十分な練習時間を確保できない可能性があることをふまえ、審判員の判断で、競技を一時停止し給水のための時間を設ける場合があります。
- ・新たに加える選手の登録時期が遅延している状況をふまえ、チーム編成の柔軟性を一定確保するため、合同チーム編成や他種別選手の参加について、大会参加条件を緩和します。
- ・ペナルティコーナー守備時に使用する装具を消毒するため、競技中、守備側ゴール裏に手当てをする者の常時入場を許可します。(コーチングのための入場許可ではないため、発声は慎むこと)

○すべての参加者(競技役員、観覧者等を含む)が取り組むこと

- ・当日は、来場する前に、必ず自宅で検温を行ってください。
- ・発熱や咳など体調がすぐれないときは参加せず、病院受診や自宅で静養しましょう。
- ・こまめに手洗いやうがいをお願いします。(施設利用前、利用後、食事前の手洗いは必須)
- ・自分だけが使用するタオルを持参しましょう。
- ・飲み物は各自で十分な量を持参し、コップやホイッスル等の共用は避けましょう。
- ・プレー中を除き、マスクを着用しましょう。せきエチケットを徹底しましょう。
- ・お互いの距離を1～2メートル程度あけるなどして人の密度を減らしましょう。
- ・やむを得ずチームで装具(特にフェイスマスク)等を共用する場合は、チームで消毒を行いましょう。
- ・チームのウェアをチーム代表者等が管理する場合、特に使用後のものを回収する際にはビニール袋等で完全に密封するなどし、洗浄までに直接手を触れないよう注意しましょう。
- ・競技において必要な場合を除き、人が近距離で発声するようなシーンを避け、自らの飛沫を飛ばさないよう注意しましょう。
- ・移動の際には、できるだけ公共交通機関の利用を控えるとともに、車で移動する場合には十分喚起を行いましょう。
- ・自分を守る、まわりの方を守る、社会を守るという観点で行動しましょう。また、利用する施設の指示・指導に従い、施設を利用しましょう。
- ・練習や試合に参加後、発熱等の体調不良の症状が生じた場合には、速やかに主催者へ報告してください。

※上記のほか、実施にあたっては、会場地行政、スポーツ庁、(公財)日本スポーツ協会、(公社)日本ホッケー協会等が示す感染予防のためのガイドライン等に沿った感染予防対策を講じるものとします。

※あわせて、各所属チームが定める感染予防のための対策を講じるとともに、対策の内容に齟齬がある場合には、参加申込期限までに主催者にご相談ください。